



令和6年11月22日
市立伊丹病院・近畿中央病院
統合委員会【資料①】

《議題1》

統合新病院整備工事の進捗状況について

1. 令和6年度の取り組み

1. 令和6年度の整備状況

時期		整備内容
昨年度から引続き		東棟、職員宿舎・保育所棟、立体駐車場の整備工事
6月	29日～30日	旧医局棟から職員宿舎・保育所棟への引越
7月	1日～	職員宿舎・保育所棟、立体駐車場の運用開始 (1・2階保育所本運用、3～7階医局仮運用)
8月	3日～4日	外来診療・受付等の東棟への引越、運用方法等シミュレーション など
	5日～	東棟における 外来診療・受付等の仮運用開始
	10日～12日	放射線・各種検査等の東棟への引越
	13日～	東棟における 放射線・各種検査等の仮運用開始
現在		旧医局棟、外来・検査棟の解体工事 西棟整備工事着手 山留工事・掘削工事



工事状況 航空写真



①職員宿舎・保育所棟完成時 外観



②立体駐車場完成時 外観



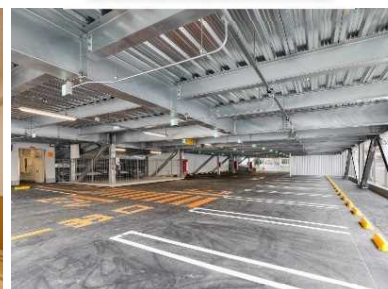
③東棟完成時 外観



旧医局棟 解体状況



①職員宿舎・保育所棟完成時 内観



②立体駐車場完成時 内観



③東棟完成時 内観



旧外来・検査棟 解体状況

2. 統合新病院整備工事の進捗状況（参考 ステップ図）



STEP1 東棟建設



STEP2 職員宿舎・保育所棟建設
松風園・桃寿園解体

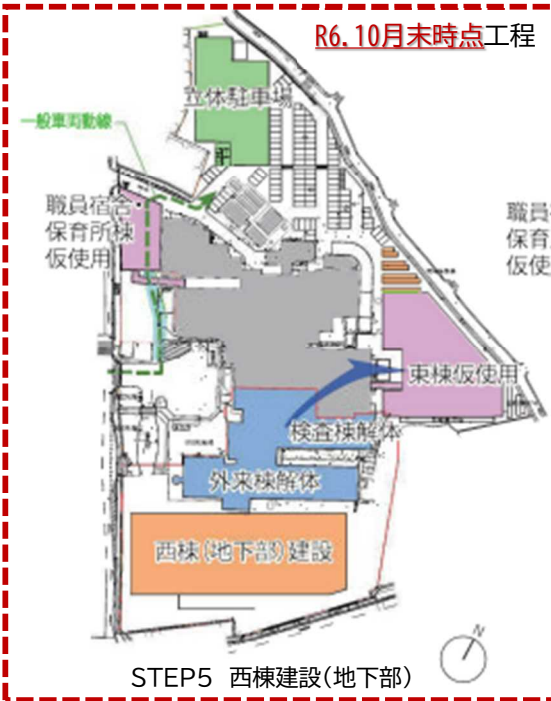


STEP3 立体駐車場建設

R5. 10月末時点工程



STEP4 東棟、職員宿舎・保育所棟仮供用開始
医局棟解体



STEP5 西棟建設(地下部)

R6. 10月末時点工程



STEP6 西棟建設



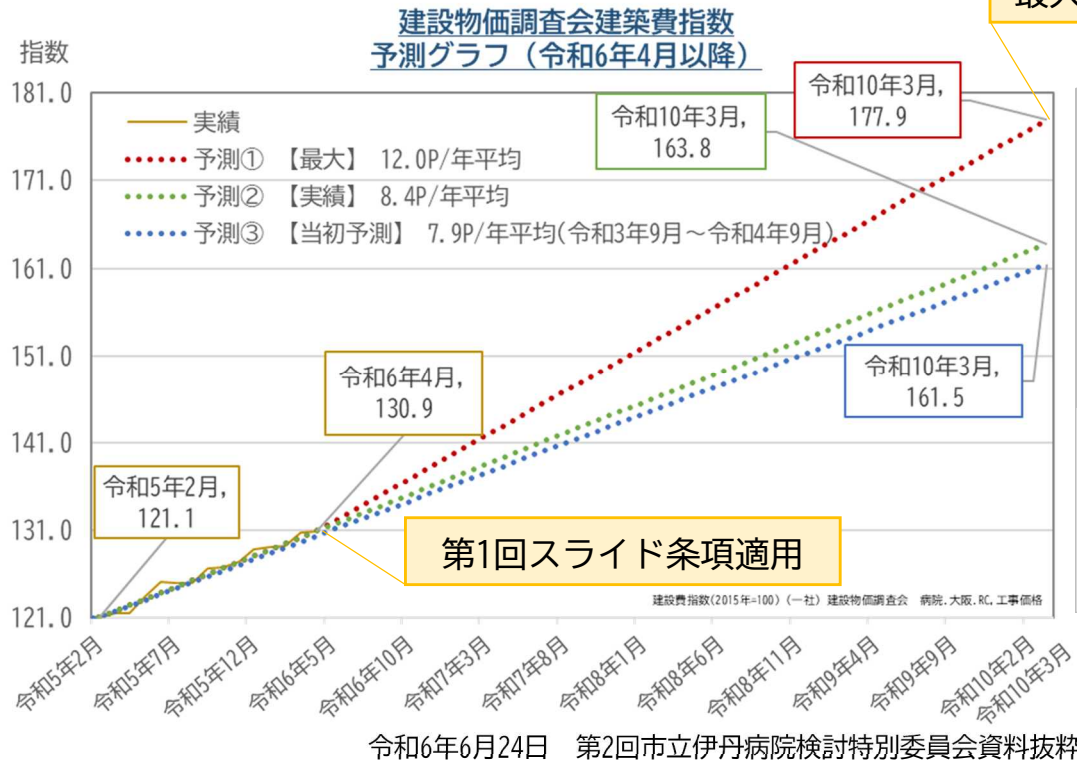
STEP7 既存病院解体
東棟・職員宿舎改修



STEP8 連絡棟建設、外構整備

3. 今後の統合新病院整備事業における懸案事項等

1. スライド条項適用による工事費の増嵩



最大66億円増額の可能性

- 建築費指数の推移に基づき、左グラフのとおり、**建築費指数の今後の見通しを予測**
- 当該予測に基づき、スライド条項が適用された場合の工事費に与える影響額を試算
- 試算の結果、工事期間全体で当初想定額である約40億円より、**10~26億円程度増額し最大で合計66億円増額の**可能性あり
- **第1回スライド条項の適用**として令和6年4月における工事費増額は**約23億円**となり、本年9月に補正予算が可決された

2. 今後の懸案事項

1. 物価高騰等による工事費等への影響

⇒ **社会情勢等が与える建築費への影響**によるさらなる工事費等増額の可能性

2. 土壌汚染等による影響

西棟の整備範囲は、特に**掘削する面積も広く、深度も深い**ことから、土壌汚染や地中障害の状況によっては、**大規模な対策工事が必要**となる可能性あり

⇒ **工期延長**の可能性あり

⇒ **工事費増額**の可能性あり

方向性

- ✓ 社会情勢や経済動向などを注視
- ✓ 土壌汚染等による影響を速やかに確認し対策検討